

令和6年度 群馬県健康推進学校表彰 受賞校の紹介

令和7年2月 群馬県教育委員会健康体育課

群馬県では、児童生徒、教職員、家庭、地域の健康に対する関心を高め、健康教育の推進と一層の充実に寄与するため、健康教育を積極的に展開している学校から広く応募を募り、その取り組みを表彰しています。

令和6年度は、23校の応募の中から「特別賞」「優秀校」「優良校」「奨励校」を決定しましたので、「特別賞」及び「優秀校」の取組について紹介します。

これらの取組事例を参考に、学校・家庭・地域の連携をより一層深めながら、学校教育全体を通じた健康教育がますます充実したものになることを期待します。

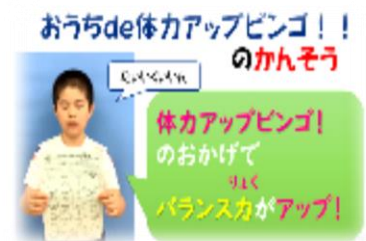
幅広いキャリア段階の先生方から、より多くの学校の取組を応募していただくことを期待し、令和7年度より調査票の様式を改訂します。

特別賞

全校体制による健康教育活動の推進～子どもが主役の中央小～

★令和5年度全国健康づくり推進学校表彰「最優秀校」受賞 高崎市立中央小学校

- ・年3回実施の「生活習慣チェック」や定期健康診断、アンケート等から学校の健康課題を把握し、年4回の学校保健委員会を通じて解決への取組を行っています。
- ・多くの児童委員会が、保健委員会と協力して学校の健康課題に沿ったテーマで活動を行い、学校全体で健康課題解決に向けて取り組む姿勢が継続・定着しています。
- ・保健委員が体育委員と行う「おうち DE 体カアップビンゴ」や給食委員と行う「SDGsクイズ」など、児童主体のアイデアあふれる取組が光ります。



優秀校

児童が楽しみながら健康課題解決に取り組む工夫

★令和5年度全国健康づくり推進学校表彰「優良校」受賞 高崎市立東部小学校

- ・年2回実施の「生活リズムチェック」の結果から、①メディア使用時間の増加②体カ・運動量の低下③肥満児童の増加の3つを健康課題とし、解決への取組を行いました。
- ・学校全体で「東部小体操」や「パワーアップデー」に取り組んだり、ノーメディアチャレンジやプロアスリートによる課外授業を行ったりするなど、家庭や地域等との連携にも力を入れた取組を充実させました。



『未来の自分に 元気をとどけよう!!』

沼田市立薄根小学校

- ・R5 年度に「がん教育総合支援事業」の指定を受けたことをきっかけに、学校全体で健康教育を推進する体制を見直して整備し、外部講師を効果的に活用した様々な取組を行いました。
- ・R6 年度は「ぐんまの子どもの体力向上推進事業」の指定校となり、教科等と連携しながら健康教育のより一層の充実を目指した実践を重ねています。



「命の大切さ」を学び、夢に向かってかがやく子の育成

藤岡市立小野小学校

- ・「小野連携型小中一貫校」としての特徴を生かし、保護者や地域との連携の中で、9年間を見通した取組が行われています。
- ・R5年度は「命の大切さ」について学ぶことを重点課題とした取組を展開し、児童自身が熱中症訓練やAED訓練などを体験することにより、児童が主体的に健康づくりに取り組むことができるよう工夫しています。



居心地の良い学校づくり～健康課題を「自分事」に～

高崎市立第一中学校

- ・生徒の提案から始まった、生徒会専門委員会を中心とした健康推進活動「健康度UP大作戦」を柱とし、学校全体で健康教育に取り組む体制が確立しています。
- ・R5年度からは心の健康に着目して「居心地の良い学校づくり」を目標に掲げ、すべての生徒が関わることで学校の健康課題を「自分事」と捉えさせ、生徒が課題解決への実践に主体的に取り組めるよう工夫しています。



生徒の主体性を生かした委員会活動の工夫

桐生市立桜木中学校

- ・「健康生活リズムチェック」の結果から具体的な健康課題を抽出し、生徒委員会活動を中心とした多くの取組を行いました。
- ・保健委員の生徒が健康に関する動画を作成して啓発を行うだけでなく、作成した生徒自身が『啓発内容を実践し、健康課題解決につながる成果を体験する』というプロセスによって、生徒が健康づくりを「自分事」としてしっかり捉えることができていました。



生徒、教職員が一体となった学校保健活動の推進

★令和6年度全国健康づくり推進学校表彰「最優秀校」受賞

群馬県立玉村高等学校

- ・様々な体験を通して生徒の自己肯定感を高め、一人一人の心身の健康状態を良好に保つことで学校の活性化を目指しています。献血推進活動や認知症サポーター養成講座、ヘルスサポーター養成講座等、多くの関係機関と連携した取組を行い、新聞等でも度々学校の取組が紹介されています。
- ・学校、家庭が同じ思いで生徒の成長を支援しながらアイデア豊かな活動を展開する中で、生徒が生涯にわたる健康についての意識を高め、生活の中で実践していく様子が、成果としてしっかりと現れていました。



【令和7年度 群馬県健康推進学校表彰について】

・「調査票」の様式を見直しました！

「特徴的な健康推進活動の実際」の記載に注力できる様式に見直しました。児童生徒等の活動の様子がわかる写真等を活用しながら、具体的に記載してください。

・より多くの学校からの応募を期待します！

地域、学校規模、校種、調査票作成の主となる先生のキャリア段階に関わらず、それぞれの学校で日々行っている「健康づくりのための取組」をぜひ紹介してください。

心の健康の保持増進、肥満の予防・改善に向けた取組、視力低下防止の取組など、みなさんの学校の取組を県内で共有し、群馬県全体の健康課題解決につなげていきます。

健康な心と体づくりを通して、子供たちの「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す」力を育てましょう！

「令和7年度 群馬県健康推進学校表彰の募集について」は、新年度4月以降に通知予定です。群馬県総合教育センターホームページ上では、通知に先立ち応募様式（募集要項、R7 調査票、R7 記載要領）を掲載いたします。令和6年度の取組の評価を行うためにも、1年間の実践を振り返りまとめてみませんか。

<https://gunma-boe.gsn.ed.jp/41737321dd0d802a8af64e840acae01>

